

【2】西塔さん連載企画！～第15回「導入・採用の知見を学ぼう」文 西塔大海さん（さとのば大学講師）

今回のテーマは地域おこし協力隊の「導入・採用の知見を学ぼう」です。

みなさんは、総務省「地域おこし協力隊」ページが年々、充実していることにお気づきでしょうか？

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/02gyousei08_03000066.html

<隊員向け>

協力隊の方々向けには、活動の心得・ポイントを解説した公式動画があったり、活動分野別の事例紹介があったりします。さらに、過去の全国サミットの動画や、定住状況調査などの報告書なども全て読むことができます。

インターネットで漫然と検索するよりも、ずっと正確な一次情報に触れることができます。

1日かけて全部に目を通せば、協力隊制度にかなり詳しくなれるはずです。

<職員向け>

職員の皆さんに特に読んでいただきたいのは、この春に<各種資料>欄に追加された「募集・受入れハンドブック」です。

これまでは「受け入れに関する手引き（第4版）」のみでしたが、より具体的な募集方法が事例をふまえて書かれています。「協力隊の募集をしてもなかなか応募が集まらない」とお困りの方に向けた実践内容です。ぜひご活用ください。

https://www.soumu.go.jp/main_content/000881094.pdf

このハンドブックは、「令和4年度員募集・受入支援モデル事業」をもとに作成されています。例えば

- ・P9 誤解されがちな任用形態と、業務委託契約の注意点を解説
- ・P14 募集のプロセスを19段階で細かく説明
- ・P23 募集案件組成の進め方と、業務内容の具体化
- ・P33 募集に有効なメディアの具体名を紹介

これまで総務省の資料では書かれてこなかった、突っ込んだ内容となっています。

■西塔大海（さいとうもとみ）

合作株式会社取締役 さとのば大学講師

1984年山形県生まれ。2013年、福岡県上毛町に移住し地域おこし協力隊として活動。その後、地域おこし協力隊の支援・制度設計の専門家として、全道各地の自治体で導入・活動・起業の支援に携わる。

また、各地域での移住促進・空き家活用・人材育成などの地域プロジェクトマネージャーの経験を活かし、提言やアドバイザーを努めている。

○さとのば大学 <https://satonova.org/prospective/>

○西塔さん Facebook <https://www.facebook.com/saito.motomi>

【3】とかち地域おこし協力隊ネットワーク(TCN) 2023 年度初任者研修交流会を開催しました！

広尾町地域おこし協力隊で、とかち地域おこし協力隊ネットワーク(TCN)副代表の磯野さんより、活動報告がありましたので、お知らせいたします！

2023 年度地域おこし協力隊初任者研修交流会，無事開催することができました。
今回は十勝管内各所から 16 名の現役協力隊が一堂に会しました。

本研修交流会は TCN 初となる単独主催事業。
発足もない私たち TCN ですが、鉄は熱いうちに打てということで、十勝総合振興局後援のもと、早速ネットワークだからこそ成し得る今回の企画を実施する運びとなりました。

ほぼほぼ全員が全員初対面という状況でしたが、パネリストの活動紹介&パネルディスカッション、ワークショップのなかで活発な議論が飛び交い、中締め後のフリートークの時間も限りなく最後まで参加者が残りました。終始アグレッシブな時間となった本研修交流会でした。

一日長丁場でしたが、たくさんの参加者から「楽しかった」「得られるものが大きかった」といった声をいただけたことが、事務局としてなにより嬉しく感じております。
私たち自身も現役協力隊として多くを学ぶことができ、また良き出会いに恵まれた実りある時間を過ごすことができました。

TCN ではキャラバン式ツアーやハイブリッド座談会、他地域の協力隊ネットワークとの交流会をはじめ、今後も協力隊が相互に学び交流できる機会を設けていきます。
新しい仲間も着々と集まりつつあり、協力隊×協力隊のポテンシャルをどのように具現化できるのか、私たちも非常に楽しみにしております。

ともにネットワーク活動を推し進める協力隊仲間をまだまだ募っておりますので、興味関心のある方は遠慮なく事務局までメッセージを送ってください。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

TCN 事務局一同

○お問い合わせ先

とかち地域おこし協力隊ネットワーク事務局 (tcn.manage@gmail.com)

○ホームページ

<https://sites.google.com/view/tcn2023/>

【4】道南地域おこし協力隊ネットワークが設立しました！

八雲町地域おこし協力隊で、道南地域おこし協力隊ネットワーク代表の藤谷さんより、ネットワーク立ち上げについて熱い思いが届きましたので、ご紹介いたします！

八雲町地域おこし協力隊の藤谷と申します。

この度、道南地域おこし協力隊ネットワークを設立いたしました。
これまで各地の協力隊や OBOG の方とお話をさせていただく中で、もっと横の繋がりがほしい、抱えている思いをもっと気軽に共有できる場所がほしいという声が多く、その場所を作りたいという思いから、設立を決意しました。

「道南の地域おこし協力隊が自己実現できるフィールドを創る」ことをミッションとして、協力隊の活動伴走事業、研修・交流事業、イベント企画運営などを行っていく予定です。

協力隊同士の繋がりづくり、地域を超えたプレイヤーとの繋がりづくりなどを支援させていただくとともに、協力隊自身のスキルアップに貢献できるような研修会の開催やコミュニティの運営に注力していきます。

ちょうど北海道地域おこし協力隊ネットワークも立ち上がったタイミングですので、相互に連携させていただきながら、活動を行っていただければと思っています。
会員を随時募集中ですので、ご興味をもっていただけた方はお気軽にお問い合わせください。

よろしく願いいたします。

○お問い合わせ先

道南地域おこし協力隊ネットワーク
代表 藤谷周平（八雲町地域おこし協力隊）
Email : shuhei.fujiya.yakumo@gmail.com

【5】【日本政策金融公庫】日本公庫主催セミナー情報のご案内

日本政策金融公庫より、創業に関するセミナーの案内がありましたので、ご興味のある方はぜひご応募ください！

○創業計画書作成支援セミナー

飲食店の創業に関心のある方、飲食店の創業を考えている方にお勧めのセミナーです。創業への第一歩を踏み出したい方々へ、2回連続講義により創業計画書の書き方などをご説明します！

（連続受講をおすすめしますが、どちらか1回だけの参加も可能です）

■開催日時：（1回目）7月21日（金） 18:00～19:00

（2回目）7月28日（金） 18:00～19:00

■開催方法：オンライン Zoom ミーティング

■参加費：無料

■申込方法：日本公庫ダイレクトより申込

■申込〆切：（1回目）7月18日（火）24:00

（2回目）7月25日（火）24:00

HP：https://direct.jfc.go.jp/w110_SeminarList

○地域活性化シンポジウム in 東京

「想いを未来につなぐ事業承継」をテーマに、地域の金融機関、支援団体、企業様にご登壇いただき、

支援メニューのご紹介、現状の取組み、課題、今後の可能性など、皆さまとともに情報交換を実施します。

■開催日時：2023年7月18日（火） 13:30～16:00（予定）

■会場：日経ホール（アクセス） ※ライブ配信視聴も可能

■住所：千代田区大手町1-3-7 日経ビル3階

■定員：会場参加150名／ライブ配信500名（事前申込制）

※当日は全国の方にも視聴いただけるようライブ配信を行います。

■参加費：無料

■申込〆切：（会場参加） 7月7日（金）17:00

（ライブ配信）7月18日（火）12:00

HP：<https://www.kouko-jimukyoku.jp/tokyo/>

【高校生ビジネスプラン・グランプリ出張授業のご案内】

日本公庫では、将来を担う若者の創業マインド向上を目的に、毎年高校生ビジネスプラン・グランプリを開催しております。

全国の高校生、高専生（1～3年生）のビジネスプランを競う全国規模の大会で、昨年度は455校、4,996件の応募がありました。

希望する学校や生徒には、無料で公庫職員による出張授業も行っております。

地域で関わりのある高校生、高専生向けに授業の希望があれば、お手伝いさせていただきます。

また、お近くにビジネスに興味のある学校、生徒がいらっしゃいましたら、当取組みをご案内ください。

《問い合わせ先》

日本政策金融公庫 北海道創業支援センター 担当：山崎、安井、小塚 TEL：011-231-9260

【6】【北海道農政事務所】「和食」のユネスコ無形文化遺産登録 10 周年を記念するイベント&「食かけるプライズ 2023」を大募集！

北海道農政事務所より、農林水産省のプロジェクトについてお知らせがございましたので、「食」に興味のある方はぜひ応募してください！

■ 「和食」のユネスコ無形文化遺産登録 10 周年を記念するイベントを募集！

「和食；日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録されてから、令和5年12月4日（月）に10周年を迎えます。これを契機として、日本の伝統的な食文化を守り、和食文化を未来に伝えるため、和食文化の保護・継承に向けたイベントの開催を推奨します。

和食文化に関するイベントを通じ、保護・継承活動が促進され、和食文化が着実に次世代へ継承されることを期待しています。

WEB サイトはこちら→<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/230512.html>

イベント掲載申込方法等、詳細は以下よりご確認ください。

https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/wasyoku_unesco10/event.html

■ 「食かけるプライズ 2023」を大募集！

日本には単に食べるだけでなく、食×エンタメ、食×アート、食×スポーツ、食×歴史など、食を通じて様々な文化に触れることができる体験がたくさんあります。農林水産省では、日本の食・食文化の魅力を訪日外国人に発信することを目的とした「食かけるプライズ 2023」を実施するため、外国人の訪日意欲をかき立てるような食と異分野を掛け合わせた体験を募集します。

WEB サイトはこちら→https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/230512_7.html

応募方法等、詳細は以下よりご確認ください。

<https://www.eatmeetjapan.jp>

